



理工学ライオンセンターニュース

No.11 1999.12

12月・1月の開館時間

カレンダーの見方

	通常開館(月～金:8:45～21:00 / 土:8:45～18:00)
	短縮開館(月～金:8:45～18:00)
	閉館

1999年12月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2000年1月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

冬季長期貸出を以下のように実施します

* オーバーナイト扱いのものは除きます。

1. 貸出冊数

通常どおり(学部生7冊、大学院生10冊、教職員30冊)

2. 受付期間

貸出期間が通常2週間のもの 12月7日(火)～12月24日(金)

貸出期間が通常1ヶ月のもの 11月22日(月)～12月14日(火)

3. 最終返却日

1月14日(金)

長期貸出の本は更新できません。
期限までに返却してください。

抄録誌の使い方 - CA (Chemical Abstracts) 編 -

Chemical Abstracts(CA)は、世界中の化学と化学工学の分野の文献を収録した抄録・索引誌です。今回は、CAの構成、調べ方について説明します。

CAは、毎週発行される本誌(Weekly Issue)、半年ごとに発行される巻末索引(Volume Index)、10巻分の巻末索引をまとめた累積索引(Collective Index)から構成されています。

CA本誌には、抄録のほか3種類の索引が各号の後ろについています。

以下の号末索引を使って、各号に含まれる情報を調べることができます。

キーワード索引：抄録の標題、本文、その他の関連事項から選んだ語句をアルファベット順にならべたもので自然語で書かれています。

著者名索引：著者名、共著者名、発明者名、特許出願人をアルファベット順にならべたものです。

特許索引：発行国別にまとめた特許番号の表です。

また、巻末索引には、以下の6種類の索引があります。

一般事項索引 (General Subject Index) 以下 GSI

・一般事項、化学物質のクラス名、応用、用途、物理化学的概念や現象、特性、反応、装置、方法生物の種属名など、特定の化学物質以外のいろいろな観点から文献(CA抄録番号)を見つけるための索引です。

* この索引を正しく利用するには、Index Guideを参照してください。

化学物質索引 (Chemical Substance Index) 以下 CSI

・特定の化学物質からその物質に関する文献(CA抄録番号)を見つけるための索引です。

・化学物質は、CA索引名(CA Index Name)のアルファベット順に並べられています。

・化学物質の索引名には、CAS登録番号(CAS Registry Number)が付与されています。

* この索引を正しく利用するには、Index Guideを参照してください。

分子式索引 (Formula Index)

・Chemical Substance Indexで索引されている化学物質の分子式から、関連する文献(CA抄録番号)を見つけるための索引です。

・分子式は、Hill方式(炭素を含む有機化合物の場合は、最初にCが記載され、もしあれば次にHが記載され、あとはC、H以外の元素がアルファベット順に並ぶ。)によって記載されており、そのアルファベット順に配列されています。

・各物質には、CA索引名、CAS登録番号、関連文献のCA抄録番号が併記してあります。

著者名索引 (Author Index)

・著者名、発明者名、特許出願人などから、文献(CA抄録番号)を見つけるための索引です。

・文献の標題とCA抄録番号は、原資料の第一著者または第一出願人の項目のところに記載されます。

・共著者、共同出願人からは、第一著者や第一出願人が参照できるようになっています。

特許索引 (Patent Index)

・本誌のPatent Indexをまとめた索引です。

・国別に特許番号が番号順に配列され、各々にCA抄録番号が記載されています。

・対応特許情報も収録されているので、各国に出願された同一発明の特許を相互に参照できるようになっています。

環系索引 (Index of Ring Systems)

・各種環系(Ring System)からCA索引を見つけるための索引です。

・Formula Indexの後ろについています。

CA を使う上で欠かせないものが、Index Guide です。

Index Guide は、各累積索引期間ごとに発行されます。Index Guide の利用目的は

1. 化学物質の慣用名や商品名から CSI の見出し語となっている CA 索引名を調べる。
 2. 概念語(用途、性質、反応名、操作、化学物質クラス用語)から GS の見出し語となっている索引語を調べる。
- であり、つまり、CSI では慣用名や商品名からは直接引けず、GSI では思いついた概念語からでは、正確に引くことができません。

ここでは、思いつく言葉から文献の抄録(本誌)にたどりつくまでのプロセスを説明しましょう。

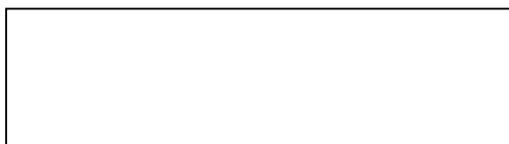
例えば、洗濯用洗剤に用いられる界面活性剤についての文献を調べる場合、考えられる概念語は

- ・ 界面活性剤 - surface-active agent

です。この概念を Index Guide をみると

surface-active agent surfactant はありませんが、

surface active substances があります。



Index Guide

see 参照に従い **Surfactants** の項目をみると



Index

Guide

出し

とあり、洗剤用の界面活性剤は **GSI** の見

では **Detergents** になることがわかり

GSI の見出し語の使われ方を示すテキスト

説明句から判断し、抄録番号から本誌を見ると



GSI

抄録番号 116 : 23874 r

これで求めている文献の書誌情報と抄録が手に入りました。

教科書等の配架場所を変更しました

今まで2階雑誌書架にあった教科書, 科学研究費補助金研究成果報告書は、2階製本雑誌書架の「Z」「大型雑誌」の後に配架場所を変更しました。

~~~~~ **図書館を使いこなそう** ~~~~~

### 雑誌にまつわるあれこれ

皆さんにとって雑誌論文は研究に欠かせないもの。そこで今回は当センターの雑誌を利用するにあたって知っておくと役立つ決まりごとを幾つかお教えしましょう。

まず一番の基本は「和洋混配」「ABC順」です。簡単に言えば和雑誌・洋雑誌の区別なくタイトルのアルファベット順に並んでいます。ここでのポイントはIEEE (The Institute of Electrical and Electronics Engineers, Inc. / アメリカ電気電子学会) のような略称 (acronym) がタイトル中に含まれている場合の並び方です。この場合「ie」の場所ではなく「i」の最初(「ia」の前)に並べるというルールがあるのです。ASMEなら「as」ではなく「aa」の前、です。これを知らないと「あるはずなのに見つからないっ！」と無駄な労力を使って探し回るハメになります。

次に雑誌の置き場所ですが、当センターでは雑誌の出版年によって配架される場所が分かれています。基本的に当年のものは新着雑誌コーナーにまず並び、それ以前のは製本雑誌コーナーの方に移されます。製本雑誌は1996年～前年の雑誌が1Fの製本雑誌書架、1995年～1983年のものが2F製本雑誌書架、1982年～1965年のものが別館、それ以前は一部を除き山中資料センター(山中湖畔にあります)に別置されています。

さて、新着雑誌コーナーにあるはずの当年の雑誌が全然見当たらない場合があります。こういう時はまず各雑誌と一緒に置かれている『受け入れボード』をチェックして下さい。製本中の可能性大だからです。実は新着雑誌コーナーに並んだ雑誌は数号ずつまとめて一冊に製本されるのですが、この製本作業には1ヶ月ほどかかります。受け入れボードで製本中の印の日付が1ヶ月以内、かつ1F製本雑誌コーナーにもその巻が配架されていなければそれはまさしく製本中。(製本中で現物がなくてもOPAC上では「在架」となっていますので注意が必要です!!) 残念ですが製本が終わるまで現物は館内にありませんので利用することもできません。どうしても必要な場合は文献複写を申し込むか紹介状をもって他の所蔵館に行ってください。(但し、このコラムの(10月号)で紹介したようにオンラインジャーナルになっている雑誌の場合はインターネットで読めます!)

もう一つ、OPACを使って各号の情報を見たとき「修理中」となっている場合があります。これは既に製本されている雑誌が傷んでしまった場合などに個別に再製本や修理をしている状態です。ひと括りに「修理中」といっても状態は各々違いますのでカウンターにお問い合わせ下さい。

以上の基本的な決まりごとを覚え、当センターが誇る雑誌コレクションを自在に使いこなして研究に大いに役立ててください。

~~~~~ **Ru** ~~~~~

